

# The Connection

Bringing Together Students and Faculty Since 1998

モンテグ&アソシエート  
CEO: Mr. Jeffrey Montague

-メイン・キャンパス-

会長-Anthony Giratore  
副会長-Kristine Bompadre  
広報部- Chair: Rachel Frankwich Associates: Irina Burakovsky, Morgan Finkelstein, Zachary James, Misuzu Mori, Jared Price, Angel Torres  
経理部- Chair: Eunice Muya  
Associate: Eric Gillman  
会議、会員部- Chair: Marcus Lambert  
Associates: Laurie Harrelson, Ashley Roucroft, Ira Young  
ファンドレイズ部- Chair: Jessica Carolina  
Associates: Travis Lentz, Robert Licata, Billy Plichta, Isaac Satten, Katelyn Wild, Reiri Yamasaki  
人事部- Chair: Sara Nolan  
Associates: Jason Colon, Christina Deckhutt, Scott Grissell  
マーケティング部- Chair: Christopher Fields  
Associates: Dana Dommermuth, Kadie Grisola, Taeho Kim, William Koskinen  
プロジェクト部- Chair: Kacee Lawver  
Associates: Kristine Bompadre, Anthony Delgott, Ryan Ganley, Maiko Iwasaki, Chou Lee, Lauren Quick  
スポンサーシップ部- Chair: Marisa Judge  
Associates: Mark Kniley, Chuck Young, Kristin Youse  
ボランティア部- Chair: Mark Vasquez  
Associates: Lisa Katzmar Curtis Kaucher, Momoko Yoshida

-センターシティー・キャンパス-

会長-Mackenzie Tolliver  
副会長-Bethany Whitstone  
広報部- Chair: Jessica Stern  
Associates: Oana Bugariu, Mike Burns, Danielle Goffredo, Asuka Hara, Timothy Lilley  
経理部- Chair: Jenna Heasley  
Associate: Thomas McNicholas  
会議、会員部- Chair: Jason Jiau  
Associates: Kim Berardi, Leanda Rinehart  
ファンドレイズ部- Chair: Chris Baker  
Associates: Louise Castellano, Jared Corra, Kelly Golderer, Catherine Morris, Alison Williams  
人事部- Chair: Kym Langham  
Associates: Mike McMahon, Viviane Rabelo  
マーケティング部- Chair: Eliza Stasi  
Associates: Colin Dempsey, Becca Fest, Jessica Hummel, Kerry Houck  
プロジェクト部- Chair: Michael Goldstein  
Associates: J'hannel Becoat, Becky Cohen, Toshiaki Enoki, Tristen Gabel, Allison Perlstein  
スポンサーシップ部- Chair: Nicole Ouimet  
Associates: Alexis Hahalis, Jeremy Mortoroff, Jessica Smeriglio  
ボランティア部- Chair: Antonio Sciulli  
Associates: Diana Ciglar, Joy Okoro

## 会長からのメッセージ Go Green!

会社の利益と市場占有率の増加が、多くの会社の社長や会長たちにとってもっとも重要なキーワードであろう。しかしながら、この急速な発展が、大量の大気汚染を招き、私達の環境と気候徐々に変化をもたらし、現在抱えている温暖化や奇妙な気象状況の原因になっているのである。

ありがたいことに、いくつかの企業は、その気候の変化の原因を自分達の責任であると感じ、環境によいもの、エネルギーを効果的に使うなど取り組み始めている。ソーラーパネル、ハイブリットカー、リサイクルなどの創案は、環境に大きな影響を与えるだけでなく、それらは会社の出費を減らし自分達のため、そして未来の子供達のためにより良い生活をもたらすのである。

観光・ビジネス・スポーツの分野で働く未来のリーダーとして、私達はこれらのエネルギーを効率よく使い、地球を保護しようとしなければならないのである。このニュースレターが、世界のサイクルを変えようとしている革新的で、クリエイティブな会社を強調することになるであろう。



メインキャンパス、社長  
Anthony Giratore  
センターシティーキャンパス、社長  
Mackenzie Tolliver

### Inside this issue...

スポーツ.....	2
観光.....	2-6
レジャーとレクリエーション.....	7-10

## スポーツ

### *Football Facelifts*

By: Tim Lilley

皆さん 学校といたら何を思い浮かべますか。スポーツプログラムは、その中でも男子フットボールとバスケットボールのチームは学校の顔といわれるくらい人気です。学校ではさらに人気を集めるために 常に新しい考えを探しています。校外に焦点をあてることで 新しい施設を建設する鍵となります。

コネチカット州立大学はその成功した学校のひとつです。コネチカット州立大学では、最近 **Burton Family Football Complex** という新しいビルを建設されました。コネチカット州の首都であるハートフォードの **Jeter**、**Cook** そして **Jepson** にデザインされたそのビルは 165,000 平方フィートと巨大な構造となっており、掛かった費用はおよそ 4000 万ドル。そのビルには監督部屋、研究室、会議室、チームのロッカールーム、保健室、ビデオルーム、食堂、そしてスポーツジムといった多数のスポーツに関わるし施設が含まれています。



LEED (Green Building Council's Leadership in Environment Design) という“環境にやさしい建物”を意味する概念が設計するにあたってもっとも重要視されました。このコネチカット州立大学の **Burton Family Football Complex** は全米で環境保護に取り組んだ初めての大学です。LEED に基づいて設計に取り組むことは、とても高く評価されています。この LEED の概念に基づくためには環境にやさしい設計をすることが重要です。環境に対する意識は、建設するに

あたって常に考慮されなければなりません。たとえば、建設場所、設計、資材の素材選びそして水の保護などがあります。

合成資材は車輪の切れ端からゴムを製造したりなどの様々な再利用されたものから作られています。そして排気ガスなどの削減のため、この製造過程は現場からたったの 500 マイル離れた場所で製造されました。冬の間は、90 パーセントの割合で窓から差し込む日差しで屋内を暖める設計になっています。外の設計には、コンクリートやアスファルトの代わりに新しい資材が使われており、又ビルの周りには池があり、その池は雨による沈殿、侵食そして洪水から妨げる作用があります。

LEED に基づくには努力も資金もかかります。しかしながら、長い目で見るとこのコネチカット州立大学は、環境保護保護に取り組んだ多額の資金を回収することができ、この環境保護の施設を建設したことによって、この大学は高く評価されるでしょう。何が一番施設を建設するにあたって一番大事なのでしょうか。



## 観光

### *In the Spirit of Benjamin Franklin*

By: Morgan Finkelstein

「それは私たちの自然に対する意識である。」弟のエリックさんとフランクリン・フロンティンを経営し、今日新しく緑化対策ビジネスの進展を推進している、ライアン・バレリーさんは語る。バレリー兄弟は3年前、オールド・フ

アッシュンのアイスクリーム店を、フィラデルフィア・オールド・シティにある1898年に建造されたビル内に開店した。兄弟はビジネス上、地球環境の保全に対し多少なりとも責任感を感じ、様々な面での地球発展を促進した有名な発明家であるベンジャミン・フランクリンの精神に賛同し、独自の様々な製品開発を手がけている。

アメリカがハイ・テンポな「To Go World」へと発展して以来、バレリーはごみ処理に対するコントロールに力を入れている。持ち帰りようコップやスプーン、ゴミ袋までもみな、



数ヶ月で自然分解されるコーン・スターチを素材としたものを使用し、開店当初以来、ナプキンや紙類はリサイ

クル・ペーパーを取り入れている。

フランクリン・フロンティンは、アイスクリーム・コーンという究極の使い捨て容器を、プライドを持って使用している。容器を食べるという方法以外に、これほどすばらしい紙の節約方法があるであろうか。

店では試食用に、洗って再使用可能な金属製のスプーンを使用している。フランクリン・フロンティンは他のチェーン店と違い、アイスクリームの容器を元カーヴェル氏が所有していた1950年物の金属製容器を使用している。このアイスクリーム保存容器は毎回洗って再利用され、年間に換算すると何キロものペーパー・タオル節約にも役立っており、書くアイスクリームで換算すると一つあたり50セント節約されることとなる。店では、毎週約200ケースものアイスクリームを消費するため、このケース再利用により毎週約100ドルもの経費削減となるわけである。この金属製容器や食器類の再利用により、地元地域環境保護に大きく一役かっていることは一目瞭然である。

フランクリン・フロンティンには冷房施設がなく、店内の照明にいたっても、自然光を最大限使用している。従業員や客は、真夏の暑い

日差しの中にいるように汗をかいている。エネルギー節約に業中、自然の光や熱を用いることは店内に雰囲気とその堅実さを付け加えている。

ライアンとエリック・バレリーは、自分たちのできることから世界を助けて生きたいと考えており、小さく個人経営の会社ではあるが、それゆえ小さなことでも管理が行き届くという利点を利用して環境保全に取り組んでいる。中古の家具や用具といった再使用可能なものの使用や使用後に自然分解される消耗品の導入など、フランクリン・フロンティンは世界の美化や健康化に一役買っているだけでなく、過去の活性化にも花を添えている。

フランクリン・フロンティンの将来的目標は、ソーラー・パワーの導入や屋根の緑化、根菜類貯蔵庫の増設などがあげられる。この貯蔵庫内は電気力無しに50度前後に保たれるため、冷蔵庫無しにジュースやチョコレート、フルーツ、木の実類などが貯蔵でき、将来、冷蔵庫の代わりに使われる予定である。

フランクリン・フロンティンのホームページへは、[www.franklinfountain.com](http://www.franklinfountain.com)へアクセスしていただきたい。

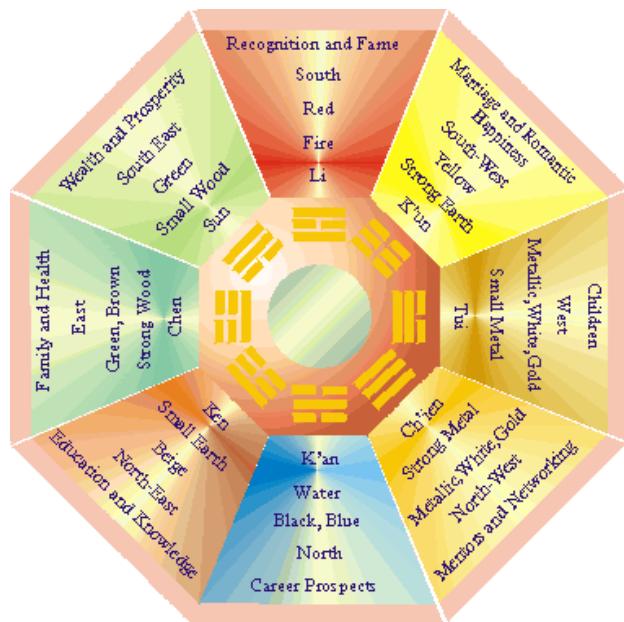
## ***“Feng Shui & ‘Green’ Lodging; Passing trends or here to stay?”***

By: Dana Dommermuth

フェンシュイ：誰もが聞いたことがある言葉だが、実際にフェンシュイとは何かと聞かれた時、またなぜフェンシュイがホスピタリティー業で増進しているのか答えられる人はそういないだろう。エコツーリズムが世界に発達していくにつれ、商品発達への革新、グローバル競争の増大、そして新しいお客様を満足させるためのより効力的である方針など、考えなければいけないことがいくつかある。

プロフェッショナルが発展していくにつれ、フェンシュイのコンセプトやお客様の”グリーン” “ライフスタイルを理解することは極めて重

要である。ビジネスの権力者であるドナルドトランプは、常にマンハッタンの様々なコマーシ



[www.naturalcare.co.za/index.php?pr=Feng\\_Shui](http://www.naturalcare.co.za/index.php?pr=Feng_Shui)

ヤル地所でフェンシュイを実行している。また、これからデザインされる世界中のホテルやリゾートにフェンシュイコンセプトが導入されることが大きく予想されている。

約四千年ほど前、ファンシュイコンセプトは古代中国の哲学から生み出された。当初、フェンシュイは英語で“fung shway”と発音され、“風と水”と住民と彼らの精神の環境のハーモニーという意味合いに訳されていた。Adele Trebilのコンサルタントとスペシャリストによると、フェンシュイ基礎原理は自然との結合と言われている。彼女のデザインサービスを導入する時、Trebilは敷地についてのアンケートから始める。この、最初のアンケートはコンサルタントが精密に各地にフェンシュイのためのスペースを作るための時間を割り当てるためのものである。Trebilのような専門家は正確な空間や地域の環境に関することなどに重点を置くことができないといけない。また、最初のアンケートでビジネスの発展やお客様の満足度など、依頼人がデザインを決める上で心配していることも述べる事ができる。この様なアンケートの結果は、デザインのパターンや電磁石の汚染

レベルなどの環境の様子によって、ビルがどう移り変わるのかなど理解することは重要である。そして、アンケートは最終的に“エナジーブループリント”と言うものを依頼者に提供するのである。ブループリントは問題点を正確に指摘しし、使われていない地域や、自然地域、スペース、ライト、カラーなどの情報を依頼者が決断する時に提供し、手助けをしてくれる物である。

では、フェンシュイを作っているものは一体何なのか。快適さ、デザイン、または環境保護に関してのフレンドリー基準か？フェンシュイなど新しい傾向を利用することによって、ホスピタリティー業は“グリーン“ツアーリズムをより簡単に引き付けることが出来る。基本的な快適さを高めることにより、ゲストの満足さを保持することは簡単だが、ファンシュイを取り入れることにより、設備をまったく違うレベルに持っていくことが出来る。新鮮な空気や、環境保護フレンドリー風景を部屋に取り入れることにより、ゲストはより心地よく過ごすことが出来る。フェンシュイコンセプトのデザインプランはホテルやリゾート地の構造のユニークさ、自然環境スペースの広さなどにより、ゲストがすぐに認識しやすいようになっている。

ここ数年でフェンシュイを導入したホスピタリティー団体は、ゲストの満足さが劇的に上昇していると言われている。また、このような有名なコンセプトは国際的に豪華で自然環境フレンドリー宿泊所の中で流行している。”グリーン“方針を取り入れた *1 Hotels* のようなグローバル的な有名ホテルや、Italy's Villa Casanova のようにフェンシュイを取り入れたホテルの評判は引き続き高まる一方だろう。もしフェンシュイに熱心であるならば、またこれからの旅行時にフェンシュイライフスタイルに興味を持っているならば、たくさんのオプションがあるということ覚えておくべきであろう。詳しいホテル情報に関しては以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.lresidences.com> and

<http://www.casanovavenice.com>.

## “How Green Can a Skyscraper Be?”

By: Jessica Carolina

フィラデルフィア、センターシティーにて建設中の Comcast ビルは、来年の完成と同時に世界でもっとも高いグリーンビルとなる予定である。しかしながら、50階にもなるオフィスビルを横目にこの超高層ビルが、どのように緑に貢献しているのかと思わざる終えないのである。

世界で一番の高層となる新しい Comcast ビルは、環境に良い素材を建設の際利用しているのだけでなく、オフィスで使われるエネルギーを限りなく自然のものを使えるようにとシステムを独自で開発するなどを誇りとしている。ビルは、たくさんの太陽の光が入るようにとさまざまな天井の高さ、部屋の形などに工夫をされ、再利用の素材を利用したカーペットとひき、頻繁に使わない部屋のための温度調節をエネルギーの無駄遣いのないようにするなど、さまざまなこと考えられ設計されている。Comcast は、



www.biggreenbuilding.org

2008年のノーベルショー候補者の Al Gore の研究「温暖化、もしすべてのエネルギーを使い果たしたら地球はどうなる？」という議題とともにフィラデルフィアは、そのために何ができ

るかということに注意を留めている会社のひとつである。

フィラデルフィアは、緑に貢献するための新しい方法を生み出した街として名を広げ始めている。ここでグリーンビルとは何か説明しよう。Urban Green Partnership によると、グリーンビルとは、その根源である汚染を減らし、人間の健康と環境を害するリスクを最小に押さえる建物である。(www.biggreenbuilding.org)。フィラデルフィア中で、新しく発達している技術が、グ

リーンビルのコンセプトに当てはまる建物を次々と建て、フィラデルフィア北区は、いまや2006年度に始めてグリーンビルが立てられた1つの本拠地となっている。その2006年に立てられたビルは、より多くの日光を取り入れるため窓が大きく作られ、部屋を暖めるためのエネルギーを減らすために風通しをよくするシステムを導入されているなど、基本的な資源保護へと貢献されている。

その上、今建設中の新しいビルと法医学施設は、フィラデルフィアを世界で一番のグリーンビルを維持する地域、Big Green ビルとなるのである。この Big Green ビルとは、非営利団体によって設立され、アパート、オフィス、そしてお店を含む700,000 square-footになる予定である。Comcast ビルよりは小さいにしても、Big Green ビルは、“Go Green”を市から受賞しており、多くの日光を取り入れる窓のそのユニークなデザインをたたえられたのである。ビルの最上階は、日光を吸収するパネルと、風と太陽をビルのエネルギー供給に変えるための羽が設定されている。



www.designbuild-network.com

Big Green ビルは、生活、そして娯楽だけの施設ではなく、その裏にある研究所では、どのようにエネルギーを最小にすることができるかなど日々研究されているのである。フィラデルフィアは、近い将来世界で一番のグリーンビルをもつ市になるであろう。

観光産業というのは、つねに資源消費、汚染、そして土地開発などに携わっており、緑を増やすための施設と立てることは、なかなか実現しにくいものである。その中でも環境を良くすると取り組みに誇りをもっているものの、現在そのように実際実現しているホテルレスト

ランはないのが現実である。今建設中のすべてのグリーンビルの中で、フィラデルフィアは、グリーンビルを建てたい願うたくさんの会社や団体に人気を集めており、近い将来、フィラデルフィア観光産業に携わる都市開発の環境に対する考えを見事に変えることであろう。

毎週水曜日、the Urban Green Partnership は、センターシティーにおいてどのように環境にやさしい街づくりができるかを話し合う機会を設けており、フィラデルフィア市民が招待されている。詳しい情報は、以下のウェブサイトで見ることができる。

[www.urbangreenpartnership.org](http://www.urbangreenpartnership.org)

## Major Decisions

By: Issac Satten



[www.sierraclub.org](http://www.sierraclub.org)

テンプル大学は125の専攻学部を有することを誇りに思っている。しかし、もし生徒が自分自身の興味ある分野と大学の有する学部が一致しなかった場合、どうなるのだろうか？その和解策は2つのメジャーを合併させることである！これはローラ・ステインが実際行ったことなのだが、ローラは観光ビジネス学と環境学の両方に興味があり、それらを1つのゴールに導くことに成功した。まさしくそれは「観光目的の地をもっと環境にやさしくする」事になるのである。

ローラは2年生の時、観光ビジネス学部の生徒として学生環境活動クラブに参加した。彼女は積極的にクラブ活動に参加し、それと同時に環境学のコースを取り始めた。そして最終

的に環境学部と観光学部のダブルメジャーをとることを決意し、学生環境活動クラブの会長にも就任することとなった。もちろんこのクラブ活動がローラにとって初めての環境に対する関心だったわけではない。ローラはパインバローンズとアトランティック・シティの中間点に位置する町で生まれ、サウス・ジャージーで育った。彼女の家付近には森があり、そこで遊ぶうちに自然に対しての尊敬の気持ちが生まれた。また、彼女は夏に浜辺に行き多くの楽しみを見つけることが非常に好きである。

この夏ローラはスペインのマローカに留学し、そこでの環境の配慮に対して深く感銘させられた。マローカは小さな島でありながら、その自然の持続性をコンセプトにしている。ローラはこれを「マローカの人々は理解がある」と説明する。自然の資源がないながらも、小さな町のすべてのホテルが環境に協力的であり、これには低圧力のシャワーの導入や、部屋を出るときは電気を消すことから、町のいたるところで見られるリサイクルビンなどが含まれる。

卒業後、ローラはこの観光と環境という2つの分野を合わせた新しい職業を始めたいと思っている。彼女はたくさんのアイランド・リゾートや観光地に環境維持の大切さを理解してもらうことへの手伝いができればと考えている。もしたくさんのリゾートが今の環境を未来まで保持したいのであれば、清潔で環境にやさしくするという義務があることを理解しなければならない。

さらにローラは、観光客に対しどのような環境にやさしい旅行が存在し、実行できるかを教えたいと願っている。

現在、ローラはアンウエーバーハート対策委員会の会長として活動しており、彼女は所属する学部生二人のうちから委員に選ばれたことを特に名誉に思っている。ひとつのタスクホースの中で、すでにたくさんの変化が学校内で行われてきた。「“本当にすばらしい町の例フィラデルフィア”になる可能性の用意ができている」とローラは語る。

## レジャーとレクリエーション

## Top 5 Ways to GO GREEN for College Students

By: Jenna Heasley



[www.naefrecycling.com/gogreen.htm](http://www.naefrecycling.com/gogreen.htm)

あっという間に時間が過ぎ行く大学生活では自分のとった行動がどう周りの環境に影響を及ぼすか考えたりはしないだろうが、些細な事を日常の中に取り込むことでエコフレンドリーな（環境にやさしい）生活を送ることができる。

1. リサイクル：紙、ビン、プラスチック類をただ近くのゴミ箱へ捨てるのではなく、リサイクル専用のゴミ箱へ捨てる。このようなリサイクル専用のゴミ箱はテンプル校内の各ビルに設置されているので、ゴミを捨てる前に少し余分に歩いてゴミをこれらのリサイクル専用ゴミ箱へ捨てる。
2. 「環境を思いやる選択 (Greener Options)」と書かれた製品を購入する：買い物をする際には同じ品質でありながら、他より製作過程での電力や水力などのエネルギー消費量が少ない、化学物質の使用量が少ない、最終的にゴミの排出量の少ない製品を優先的に購入する。そしてこれらの製品は他と比べて低価格なので大学生活に嬉しい金銭的な節約にもつながる。

3. 電力を大切に：電力とは環境に大きな被害をもたらすエネルギーを排出するので少しでもそれらを減らすために必要のない電気は消しておく。部屋の電気を使う代わりになるべく日中はカーテンを開け、日光を取り入れるなどの努力をする。
4. 交通手段を考え直す：1ガロンにつき3ドルのガソリン代がかかる車を使うより可能な限りバス、電車、地下鉄などの交通手段を利用する。
5. 地元で生産された自然食品を購入する：植物を栽培する際に消費される化石燃料の30パーセントは化学肥料に使われている。これらの食品を購入するより、地球に優しく、自分自身の健康に良い自然食材を購入する。

これらは数多くある提案の中のほんの一部であるが、どこかで始めなければならない。このような簡単なことが環境保護へとつながり、エコフレンドリーな行動をしたことを後によかったと感じるときが来るだろう。

## Rental Cars Become Eco-Friendly

By: Sara Nolan



レンタルカーが、環境保護へとつながる日  
“Philly CarShare”の試みは、フィラデルフィアの街にとって比較的新しく、一時的に街に住んでいる人達に車を貸すということを非営利団体がサービスで行っている。“Philly CarShare”は、自動車を扱う団体として自分達をもっともを経済的で環境にやさしい組織であるとみなしている。

“Philly CarShare” のミッションとは、車を共同に使うことによって経済的、環境的、そして社会的利益を最大限にはかり車への依存を減らすことである。彼らの目的は、車を購入するための代案を提供することなのである。メンバーシップを有効にしておくために何度利用しなければいけないという必要条件もなく、“Philly CarShare” は、単に生態系にやさしい街づくりを提供しているのであり、会員は、車を借りるための理由を無理して作る必要性に胸を駆られることもないのである。

車は、本当に必要とする人たちに貸し出される、というのも車が生み出す環境汚染という、もっとも有力で有害のうちの一つからである。“Philly CarShare” は、車の共同利用を提供することによって、環境保護の一環につながることを切実に願っているのである。“Philly CarShare” は、また社会を良くしようと貢献している他の組織に対しての補助金も申し出ており、その補助金を獲得できる可能性のあるプロジェクトというのが、今の時点で 空き地掃除、シビックと環境問題プロジェクト、道と近隣地域の掃除、木と庭の植林などがある。車のレンタル代は、一時間 \$ 2.90、もしくは一日 \$ 29 と必要性に応じて決めることができ、この每一時間の金額は、タクシーを利用するより断然得しているのである。会員は、月ごとに会員費を払わなければならない。（学生割引もあり）また会社などは、出張の際の交通手段として、運転する社員達を一斉に入会しメンバーになることも可能である。

“Philly CarShare” で利用されている車の 90% が、ハイブリットカーであり、それが古い車の型を利用している他のレンタルカー会社と比べてはるかに環境改善に貢献していることを示すのである。“Philly CarShare” で利用できる車は、BMW and Audi models, the Toyota Camry, Prius, Subaru Impreza, Mini Cooper, Tacoma pick-up, Mazda Miata, Sienna Minivan とそれ以上に取り揃えてある。会員が車を使い終わると、彼らはフィラデルフィアに 70 箇所指定されている駐車場の一つに置くことになっており、もし特別な車

が必要となると、“Philly CarShare” が、その会員にとって一番近く便利な駐車場へと車を移動させるシステムになっている。これが、“Philly CarShare” を時折必要なときにだけ利用する者にとって好都合の大きな特徴の一つである。その上、“Philly CarShare” は、バー、レストラン、ショッピング、そしてコンサートなどとも提携をしており、会員は、そのお店を利用することによってディスカウントを得られることができるのである。フィラデルフィアでは、World Café Live, White Dog Café, North Star Bar, North Bowl, Helium Comedy Club, Center City Concierge, Sweat Gym, Massage Arts Center of Philadelphia, Please Touch Museum, and Institute of Contemporary Art などを利用することができる。さらに詳しい情報は、[www.phillycarshare.org](http://www.phillycarshare.org) で調べることができる。

### ***Dr. Joe Goldblatt***

By: Jared Price and Zachary James



1998 年以降、テンプル大学観光ビジネス学部（以降 STHM）は、その可能性を広げてきている。この観光ビジネス学部はアメリカ国内の観光やホスピタリティー、スポーツ、レクリエーションにおける分野で最も注目される学校となった。STHM は、その分野のマネージメント・レベルの人材開発における先導的存在であり、その学部成功の要となった人物の一人として、ジョー・ゴールドブラット博士（CSEP）の名前が挙げられる。

2004 年春、ゴールドブラット博士は STHM 学部員の一員としてテンプル大学へ迎え入れられ、彼の担当するクラスはみな、強い熱意と興奮に満ち溢れている。ゴールドブラット博士は、

スペシャル・イベントなどにより、他の教授が成しえなかった、より一層深い生徒との関係を築きあげている。今月始め、ニュースレター・コミッティーのザチャリー・ジェームスとジェラード・プライスは博士と話をすることがあり、博士のその成功と熱意の基となっている要因や博士の将来的キャリアについて話をうかがうことができた。

#### ザチャリー・ジェームス

テンプレを去るにあたり、テンプレの中で一番思い起こされる物は何ですか？

#### ゴールドブラット博士

国際色豊かな STHM の生徒たちです。彼らは他のどの大学の生徒たちよりもよく考え、勉強し、専念していると思われまます。

#### ジェラード・プライス

テンプレ大学におられる間に、いくつ組合や組織に所属しましたか？

#### ゴールドブラット博士

数えられないほどです。一部あげてみるだけでも、Philadelphia Convention Visitors Bureau や、PCMA では学生組合の創設に携わり、また International Special Events Society (ISES) の会長役や、Hotel, Restaurant, Institutional Education の国際カウンセル委員長役、International Festival & Events Association の一メンバーでもあります。

#### ザチャリー

それはすごい！博士は大学に対して様々な活動を行ってきましたが、大学は博士のキャリアに対してどのような事貢献してきましたか？

#### ゴールドブラット博士

教授とはどうあるべきか、という事をエリザベス・バーバラ博士を始め多くの教授方に教えられました。また、デブラ・ブレイヤー博士には、

クイズの作成や採点方法といった評価の付け方を教えていただきました。

#### ジェラード

次の仕事ではどういった事を行う予定ですか？また、その仕事内容は、テンプレ大学で行ってきたものとどう違うものになりますか？

#### ゴールドブラット博士

次の仕事は、クイーン・マーガレット大学経営学部、企業マネジメント学科のイベントロジー・グローバル・センター学院長です。世界で最高な仕事だと思っています。

#### ザチャリー

この新しい仕事を取るきっかけになったものは何ですか？また、どうして海外まで出てもこの仕事を請けようと思ったのですか？

#### ゴールドブラット博士

私は 55 歳までの間に 60 カ国以上もの国を訪問してきました。今回のこの仕事は、新しい国で新しいリサーチに挑戦するすばらしい機会であると思われまます。また、ヨーロッパには知人も沢山いるうえ、そのすばらしい文化も私の好みとするところだからです。クイーン・マーガレット大学のあるエディンバーグ市では年間 40 以上ものフェスティバルが行われ、年間約 10 前後しかフェスティバルが行われないフィラデルフィアとは大違いであり、またエディンバーグ市は世界中からも「ヨーロッパ最高のフェスティバルの町」と知られるほどフェスティバルが有名な都市なのです。

#### ジェラード

アメリカから海外に出るに当たって、何が一番の心配事ですか？

#### ゴールドブラット博士

何も心配などありません。私には沢山の海外経験があり、今回のスコットランド転勤に関して、も特に大きな期待や望みといったものは無く、

全く当たり前の最低限の生活を予期していく事にしています。

### ザチャリー

博士にとって、国際化とはどれほど大事な物ですか？まだキャリアにおける国際化の大切さとはなんですか？

### ゴールドブラット博士

トム・フリードマン著作の「世界は平坦」の中で、国際化はビジネス社会の中の一番のトレンドであるとされています。国際化における多文化化ではなく、文化交流をする事によって、世界の一体化やビジネスの一体化といった感覚を得る事ができるのだと考えています。

### ジェラード

テンプル大学での活動の中で、博士はどのような遺産を残されましたか？また、博士の残した遺産の中で、どれが一番記憶され続けると思いますか？

### ゴールドブラット博士

いや、私が遺産を残したとは到底思えません。バーバラ博士やジェフェリー・モンテグ氏の方がより重要な STHM における基盤を作られてきたと思われまます。また、私自身、自分の専門分野の中でアシストができた事を光栄に思っています。

### ザチャリー

大学を去るに当たって、もし生徒に一言残すとしたら、どのような言葉を伝えたいですか？

### ゴールドブラット博士

「Go Get Em」、あなたの未来はこの観光学部の作り出す環境から今まで出会ってきた人々や経験にたるまで、果てしなく広いのであるという事を伝えたいです。

「Go Get EM」とは、観光学部高学年の生徒たちほとんどが知るフレーズである。ゴールドブラ

ット博士は、自身のエネルギーとホスピタリティーの精神により、博士にコンタクトを取る全ての人々に対し、すばらしい印象を与える事ができる。博士のこの新しいポジションをえたいきさつにおいて、この博士の作り出す印象は、大きな役割を果たしていたと言えるであろう。ゴールドブラット博士は、今後もテンプル大学にて資格取得プログラムを教える予定であり、また、テンプル・ボード・ビジターの一員となる事が決定している。テンプル大学観光学部は、このすばらしい教授であるゴールドブラット博士をその学部教員の一員から失う事を非常に残念に思う。また、全シニア・セミナーと観光学部一同、ゴールドブラット博士の新しい土地でのテンプル大学を代表した成功を、心から尊敬の意を込めて願いたい。

## SAVE THE DATE!

### **TUCC Dinner Night**

Date: November 16, 2007

Time: Whenever you get hungry

Location: Participating Qdoba

### **3 on 3 Basketball Tournament**

Date: December 1, 2007

Time: 4:30 PM – 8:30 PM

Location: Pearson Hall, Room 100

\*\$20 per team of up to 4 players\*

### **Semi-Formal –**

### **“Around the World in One Night”**

Date: December 7, 2007

Time: 7:30 PM – 11:30 PM

Location: Top of the Tower